

近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所
資料配布

配布日時	平成 30 年 3 月 20 日 14 時 00 分
------	-------------------------------

件 名	第 5 回足羽川ダム環境モニタリング委員会 の結果概要について
-----	------------------------------------

概 要	平成 30 年 3 月 15 日に第 5 回足羽川ダム環境モニタリング委員会を開催しました。委員会の結果概要は、別紙のとおりです。
-----	---

取 扱 い	_____
-------	-------

配布場所	福井県政記者クラブ
------	-----------

問 合 せ 先	国土交通省 近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所 副 所 長 <small>いまなか</small> 今中 <small>せいたろう</small> 静太郎 調査設計課長 <small>よこやま</small> 横山 <small>ひでき</small> 英樹 TEL 0776 - 27 - 0642 (代表) (内線 204・351)
---------	--

第5回 足羽川ダム環境モニタリング委員会

【委員会の主旨及びこれまでの取り組み経緯】

足羽川ダム建設事業における環境調査及び環境保全措置について、専門家の意見を伺うことを目的に平成26年3月「足羽川ダム環境モニタリング委員会」を設立。

これまでに4回の委員会を開催し、足羽川ダム環境モニタリング計画や環境保全措置の計画についてご意見をいただき、ダム建設事業への進捗に合わせて環境保全に取り組んでいます。

【第5回環境モニタリング委員会 開催概要】

平成30年3月15日に足羽川ダム工事事務所において開催。

委員会では、平成29年モニタリング調査結果と環境保全措置の内容及び平成30年モニタリング調査計画（案）についてご意見をいただき、今後の調査及び環境保全措置の実施計画が確認されました。

委員会開催状況



福原委員長 挨拶



委員会開催状況

委員名簿（敬称略、五十音、◎委員長）

氏名	担当分野	現職等
おくむら みつし 奥村 充司	水環境	福井工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授
くぼかみ そうじろう 久保上 宗次郎	鳥類 生態系	猛禽類研究家
なかむら きちよ 中村 幸世	植物	福井市自然博物館 学芸員
◎ ふくはら てるゆき 福原 輝幸	水環境	広島工業大学 工学部 環境土木工学科 教授
まつた たかき 松田 隆喜	魚類	福井農林高等学校 教諭

第5回 足羽川ダム環境モニタリング委員会

I. 事務局からの報告

- ・平成29年モニタリング調査結果と環境保全措置について
- ・平成30年モニタリング調査計画(案)について

II. 委員会での意見

委員からの意見及び事務局回答は以下のとおりです。

委員からの意見	事務局回答
工事に対するクマタカの反応の有無についての判断は、判断指標の確認、表現の工夫をする。	ご意見を踏まえ、判断指標、表現を方法検討します。
ミヤマタゴボウの移植時期が平成31年度以降となっているが、早めの移植及びモニタリングの実施を検討する。	ご意見を踏まえ早期の移植について検討します。
アジメドジョウの保全にかかる調査について、引き続き出水時の調査を行い、生息環境の調査を行う。	調査について、ご意見を踏まえ適切に実施します。
融雪出水時のモニタリングも実施する。	調査について、ご意見を踏まえ適切に実施します。

III. 今後の予定

- ・平成30年モニタリング調査計画に基づきモニタリング調査を実施する。
- ・環境保全の実施にあたり、新たな課題が生じる場合は、適宜、委員よりご指導・ご助言を頂き、必要に応じて、速やかな対応を図る。
- ・次回は平成30年モニタリング計画の実施を踏まえ、12月から翌年3月頃に開催する。